

2008

7

July

いよし 社協だより

郡中地区社会福祉協議会

『敬老の家』で和気あいあい♪



5月29日、郡中地区の73歳以上のひとり暮らし高齢者を招待した『敬老の家』が市民会館で開催され、約130名の高齢者の皆さんが集まりました。

ぐんちゅう保育所の園児さんたちのかわいいダンス、民生児童委員さんの演劇やマジックショー、高齢者家庭相談員さんの詩吟、また日舞や合唱など盛りだくさんの余興があり、心あたたまる時間を過ごしました。

目次

●平成19年度 事業報告・収支決算 …… P2～5

●各種教室・講座受講生募集 …… P6・7

●Hot Photo - ホットフォト …… P8・9

●心配ごと・弁護士相談予定表 …… P10

社会福祉法人
伊予市社会福祉協議会

〒799-3113 伊予市米湊723-1
☎089-983-6224
☎089-983-3253

メールアドレス iyo-shakyo@giga.ocn.ne.jp
ホームページ <http://www.iyo-shakyo.jp/>
印刷 平和印刷工業㈱

伊予市社会福祉協議会

平成19年度 事業報告・収支決算

伊予市社会福祉協議会の事業報告の一部と収支決算をお知らせいたします。

5. 福祉機器貸出事業

在宅で介護を受けているおおむね65歳以上の高齢者及び身体障害者手帳等の所持者に対する福祉機器の貸出をした。

- 延利用件数 69件
(車いす、シャワーシート、ポータブルトイレ)

6. 在宅寝たきり老人等紙おむつ支給事業 (中山・双海)

在宅で寝たきりの状態にある高齢者等に対し、紙おむつを支給することで、衛生的で快適な生活を確保するとともに介護者の肉体的・経済的負担の軽減に努めた。

- 対象者数 中山 37人・双海 35人

7. 地域ふれあい事業 (双海)

75歳以上の高齢者を対象に、各地区公民館でレクリエーション等を実施し、閉じこもりや要介護状態の進行予防に努めた。

- 開催回数 38回
- 参加者数 950人

8. 障害者とボランティアの交流事業

障害者とボランティアがお互い協力することでふれあいの輪を広め、障害者の自立支援や社会参加の促進と、ボランティアの育成を図った。

- 参加者数 障害者 63人
ボランティア 19人

- 場所
「キスケボウル」
「国立大洲青少年交流の家」



自主事業

1. 広報啓発事業

『いよし社協だより』の発行

- 年5回 (6月・8月・10月・1月・3月)



2. 地域福祉ふれあい活動事業 (敬老の家)

ひとり暮らしをしている高齢者の孤独感の解消を図るため、ふれあいの集いを開催した。

- 5地区各1回 662人参加

3. 給食サービス事業 (ふれあい型)

- 延利用者数 263人
(中山 110人・双海 153人)
- 配食数 2,494食
(中山 957食・双海 1,537食)

4. 敬老(卒寿)記念品の贈呈

長寿をお祝いするため、各地区の敬老会で記念品を贈呈した。

- ひざ掛け 139個
(伊予 89個・中山 22個・双海 28個)

受託事業

13. 高齢者自立支援デイサービス事業

在宅で閉じこもりがちな一般高齢者を対象に、入浴や給食等のサービスを提供し、生活の助長、社会的孤独感の解消、心身機能の向上を図った。

- じゅらく
257日開所 延利用者数 3,961人

14. 通所型介護予防事業

デイサービス『じゅらく』において、特定高齢者を対象に自立した日常生活を営むことができるよう、運動及び口腔機能向上を図ることで、心身機能全体の改善に努めた。

- 延利用者数 230人

15. 給食サービス事業（生活援助型）

家庭において食事の調理が困難な高齢者等の世帯に対し1日1食の食事サービスを実施（業者委託）し、利用者の安否確認や心身の負担軽減を図るとともに、栄養のバランスのとれた食事を提供することにより、高齢者の健康増進及び福祉向上を目的に実施した。

- 利用者数 82人
- 延配食数 17,501食

16. 生活管理指導事業

要介護認定の結果、自立となったおおむね65歳以上の高齢者等にホームヘルパーを派遣し、日常生活に対する指導・支援を行い要介護状態への進行を予防した。

- 利用実人数 5人
- ヘルパー派遣時間 30時間

17. 運行サービス事業

家から遠い・車がないなどの理由で高齢者福祉施設を利用できない人に対して交通手段を確保し、高齢者の健康増進や閉じこもり防止などに役立てた。

- 延送迎回数 63回
- 延利用者数 113人

18. ボランティア活動推進事業

ボランティアに関心をもってもらうために各種講座を開催した。

- 精神保健ボランティア講座 7回・74人
- 男の料理教室 10回・113人
- 傾聴ボランティア講座 3回・46人

9. 在宅介護支援センター事業

在宅の要介護高齢者及びその家族に対し、在宅介護等に関する総合的な相談に応じるとともに、介護ニーズに応じた各種保健、福祉サービスが総合的に受けられるよう、市、サービス事業者等との連絡調整を行うことで地域福祉の向上に寄与した。

- 地域ケア会議への参加
 - 保健・福祉ガイドブックの作成
 - 転倒予防教室
 - 閉じこもり予防教室
 - 健康体操教室
 - 家族介護者教室
- 開催数 8回・参加者数 132人

10. ふれあい・いきいきサロン事業

地域の世話人がボランティアで、集会所等を利用して高齢者のふれあいや交流の場を設けることにより孤独感を解消するとともに、生きがいつくり・仲間づくりの輪を広げた。

- サロン数 75か所
- 実施回数 783回
- 延利用者数 11,265人

11. 心配ごと相談事業

日常生活におけるさまざまな悩みごとに、専門的アドバイスを行うことを目的に実施した。相談員の構成は民生児童委員と、社協役員及び弁護士。

- 一般相談件数 16件
- 弁護士相談件数 105件



12. 高齢者家庭相談員設置事業

70歳以上のひとり暮らし高齢者に対し、安心して住み慣れた地域、家庭で暮らすことができるよう随時訪問し、安否確認を行うことにより不測の事態を防止し、高齢者福祉を増進した。

- 相談員数 90人
- ひとり暮らし高齢者数 840人

24. 障害者自立支援事業

身体・知的・精神障害者(児)が可能な限りその居宅において、もっている能力に応じ自立した生活ができるよう入浴、排泄、食事等の生活全般にわたる援助を行った。

(1) 居宅介護事業利用者

身体障害者	9人
知的障害者	5人
精神障害者	11人

(2) 地域生活支援事業利用者

身体障害者	4人
知的障害者	2人
精神障害者	1人
障害児	1人

募金等の事業

25. 団体・グループ等の育成事業

全国の共同募金運動にあわせ、共同募金会伊予市支会で集めた募金実績の一部が県共同募金会から配分され、それをさまざまな地域福祉事業に活用した。

【共同募金地域配分金】

5,919,107円

- 福祉団体等支援事業
- 高齢者福祉事業
- ボランティア活動推進事業
- 社会福祉大会開催事業 など

【歳末たすけあい募金配分金】

3,719,616円

- 歳末ふれあいの集い
- ひとり暮らし高齢者等友愛訪問
- クリスマス会や交流会 など

26. まごころ銀行事業

香典返しの一部や、地域での活動(イベント等)でのバザーの売り上げの一部を、福祉目的の寄付として申し出ていただく方のための窓口。

預託された寄付金は、特別に指定がない場合、社会福祉事業に活用した。



- 寄付金額 69件
2,514,172円

19. ふれあい・いきいきサロン 世話人交流研修事業

ふれあい・いきいきサロンで利用したいプログラムの研修やサロン運営のための情報交換を行った。

- 開催回数 11回
- 延参加者数 230人

介護保険関連事業

20. 居宅介護支援事業

要介護・要支援状態にある高齢者等に対し、介護支援専門員(ケアマネージャー)が可能な限り居宅において自立した日常生活が営めるようケアプランを作成し、総合的な利用支援を行った。

- 介護支援専門員 8人
- 利用実人数 333人

21. 訪問介護事業

介護保険対象者宅にホームヘルパーを派遣し、食事、入浴、排泄などの身体介護や炊事、掃除などの生活援助を実施した。

- 訪問介護員 45人
(ホームヘルパー)
- 利用実人数 176人

22. 訪問入浴事業

入浴設備つき車で要介護者宅を訪問し、身体の清潔の保持や心身機能の維持等を図るため入浴の介助を実施した。

- 介護従事者数 6人
- 利用実人数 18人
- 実施回数 455回

そのほかの事業

23. 伊予市徘徊高齢者 SOSネットワーク事業

認知症高齢者の所在がわからなくなった場合、伊予市、伊予警察署その他の関係機関・団体等が一体となって早期発見・保護に努め、認知症高齢者を抱える家族が安心して生活できるよう体制整備を行った。

- 登録者数 伊予 4人・双海 2人

貸借対照表

2008年3月末現在 単位：円

科目	金額	科目	金額
《資産の部》		《負債の部》	
流動資産	166,451,080	流動負債	14,307,943
預貯金	114,978,631	未払金	12,422,109
普通預金	105,943,945	預り金	1,885,834
定期預金	9,034,686	固定負債	22,442,690
未収金	51,434,535	退職給与引当金	22,442,690
仮払金	37,914	負債の部合計	36,750,633
固定資産	141,590,003		
基本財産	3,000,000	《純資産の部》	
その他の固定資産	138,590,003	基本金	3,000,000
構築物	1,486,514	基本金	3,000,000
車輛運搬具	4,999,975	国庫補助金等特別積立金	301,500
器具及び備品	8,813,070	その他の積立金	100,766,654
権利	81,100	退職積立金	27,351,533
退職共済預け金	22,442,690	福祉事業積立金	73,415,121
退職積立預金	27,351,533	次期繰越活動収支差額	167,222,296
福祉事業積立預金	73,415,121	次期繰越活動収支差額	167,222,296
		(うち当期活動収支差額)	9,560,867
		純資産の部合計	271,290,450
資産の部合計	308,041,083	負債及び純資産の部合計	308,041,083

資金収支計算書(収入の部)

2008年3月末現在 単位：円

項目	金額
会費	6,363,380
寄附金	2,514,172
経常経費補助金	44,393,000
助成金	1,287,400
受託金	40,113,237
事業	55,300
共同募金配分金	9,903,787
介護保険	124,863,485
利用料	10,537,400
雑収入	3,318,401
受取利息配当金	495,267
経理区分間繰入金	8,468,369
自立支援費等	5,109,270
合計	257,422,468

資金収支決算内訳表(経常活動)

2008年3月末現在 単位：円

項目	収入合計	支出合計	項目	収入合計	支出合計
法人運営事業	16,783,388	17,059,163	居宅介護支援事業(伊予)	16,756,500	24,162,783
福祉活動専門員設置事業	36,342,820	34,726,520	〃(双海)	12,127,000	12,710,996
ボランティア活動推進事業	2,285,300	2,285,300	訪問介護事業(伊予)	34,427,498	26,132,126
共同募金事業	9,935,787	9,935,787	〃(中山)	16,974,304	12,821,143
まごころ銀行	7,294,811	11,055,929	〃(双海)	40,945,973	30,647,321
心配ごと相談事業	1,096,000	1,096,000	訪問入浴介護事業	5,761,750	5,230,552
生活福祉資金貸付事業	306,040	306,040	障害福祉サービス居宅介護事業	4,912,239	4,839,239
独居高齢者見守り推進事業	3,634,000	3,634,000	身体障害者地域生活支援事業	175,640	175,640
宅配給食サービス事業	12,518,250	12,963,272	知的障害者	310,380	310,380
民生児童委員協議会事業	806,000	806,000	障害児	59,450	59,450
高齢者自立支援デイサービス事業	20,673,750	17,555,271	老人福祉センター等運営事業	6,991,000	6,991,000
高齢者ふれあい・いきいきサロン事業	3,985,933	3,976,633	運行サービス事業	236,414	236,414
在宅介護支援センター事業	1,509,143	1,212,500	生活管理指導員派遣事業ほか	273,098	470,947
家族介護教室事業	90,000	90,000			
介護予防事業	210,000	210,000	合計	257,422,468	241,700,406

受講生 募集

子どもパティシエ教室

～ 菓子職人 ～

お菓子を食べることも、作ることも大好きな小学生のみなさん!
もうすぐ始まる夏休みに、プロのお菓子職人さんと一緒に
おいしい焼き菓子を作ってみませんか?

- 日時・対象 7月22日(火) 伊予地区の小学5・6年生
7月23日(水) 中山地区の小学5・6年生
7月24日(木) 双海地区の小学5・6年生
時間は9:00～12:00
- 募集人数 各地区5名(※応募者多数の場合は抽選となります。)
- 場所 焼き菓子 Dinette manma
(伊予市米湊827-4、町家内)
- 講師 長谷 愛先生
- 募集期間 7月1日(火)～7月11日(金)
- 参加費 無料
- その他 ○中山・双海地区からの参加者の皆さんは各地区の社会福祉協議会事務所から送迎します。
○ボール・泡立て器・ゴムベラは家庭にあるものを持参していただきます。
- 申込先・お問い合わせ 伊予市社会福祉協議会 地域福祉係(☎982-0393)へ。



こちらのお店
ティネット ママ
Dinette manma
おいしいお菓子を作ります

受講生 募集

マジック教室

～ 初級編 ～

見ている人を驚かせ、場を和ます力をもつマジック。
あなたもマジックの不思議を身につけてみませんか?

- 日時 8月～10月の第1・3木曜日(1回目は8月7日)、6回コース
19:00～20:30
- 場所 伊予市社会福祉協議会 本館(米湊723-1)2階
- 講師 兵頭 由美子氏(愛媛新聞カルチャースクール マジック教室講師)
- 対象 伊予市内在住の中学生以上でマジックに興味のある人
- 募集人数 20人(※先着順)
- 受講料 1回300円(材料代)
- 募集期間 7月末日まで
- 申込先・お問い合わせ 伊予市社会福祉協議会 地域福祉係(☎982-0393)へ。



受講生 募集

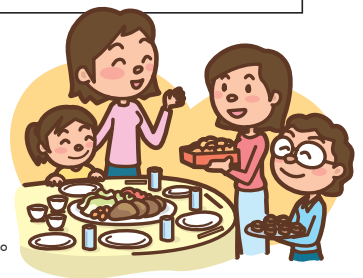
“もったいない”塾

～ ちょっぴりエコと美しい暮らしのために ～

日 時	テーマ	内容・講師
8月2日 (土)	『暮らしのむだを考えよう』	マイはし袋を作りながら (市内講師)
9月6日 (土)	『石ころも宝になるかも…』	ストーンペイントに挑戦してリサイクルを 考えてみよう。(高村勝子先生:伊予市)
10月4日 (土)	『無財の七施“笑顔”で しあわせのまちづくり』	表情筋トレーニングに挑戦 ※手鏡をご持参ください。 (インストラクター 藤崎朱美先生:松山市)
11月1日 (土)	『無駄な脂肪を筋肉に変えよう』	自然ジムを体験(市内講師)
12月6日 (土)	『安心・安全の地産地消を考えよう』	低カロリー野菜料理のポットラックパーティ (持ち寄りパーティ)(市内講師)



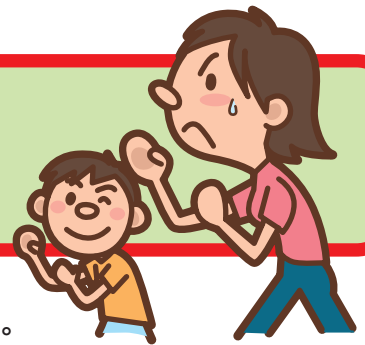
- 場 所 伊予市社会福祉協議会 分館(灘町123-4 旧広島銀行)2階
- 対 象 伊予市在住の方
- 募集人数 20名(※定員になり次第締め切ります。)
- 参加費 無料
- 募集期間 7月末日まで
- 申込先・お問い合わせ 伊予市社会福祉協議会 地域福祉係(☎982-0393)へ。



受講生 募集

護身術教室

～ 自分の身は自分で守る! ～



近ごろ、信じられないような恐ろしい犯罪が多く発生しています。
誰かに助けを求めるだけでなく、自分で自分の身を守ることも大切です。
そこで力の弱い子どもや女性を対象に、自分の身を守る ～護身術～ 教室を開催します。

日 時	内 容	対 象	講 師
8月5日 (火)	『伊予署管内の 犯罪の発生状況と対処法』	伊予市在住の小学生男女(保 護者同伴)及び中学生以上 の女性	伊予警察署員
8月19日 (火)	『合気道による護身術』		愛媛合気会

- 場 所 双海基幹集落センター 2階 大ホール
- 募集人数 20名(※応募者多数の場合は抽選となります。)
- 参加費 無料
- 募集期間 7月末日まで
- 申込先・お問い合わせ 伊予市社会福祉協議会 双海事務所(☎986-5777)へ。



在宅介護支援センター事業

4月30日
(水)

『家族介護者教室』で初めての車いす体験

家庭での介護を習得するための『家族介護者教室』。下吾川浜田地区の竹内高齢者家庭相談員さんの呼びかけで、住民10名の皆さんが集まり開催されました。

この日は車いすの介助方法で、屋内外で練習しましたが、病院内では介助したことがあるけれど屋外



での介助は初めてというばかりで、道路での介助の難しさを体験しました。



在宅介護支援センター事業

4月18日
(金)

『目玉焼き倶楽部』で初めての料理

料理の基本を学ぼうという60歳以上の男性のための『目玉焼き倶楽部』が開催され、伊予地区の男性16人が参加しました。

お米を研いだことのない方、包丁を持ったことのない方など初心者の方が多く初めは戸惑っていましたが、しばらくすると「料理も結構おもしろいなあ。」という会話がしたりしていました。

この講座は今年度12回開催され、終了するころにはプロ並み(!?)の腕前になっているかもしれませんね。



「まごころ銀行」積立金活用事業

5月

郡中地区社協が消火器・かけやなどを寄贈

郡中地区社協では「まごころ銀行積立金活用事業」の一環として、昨年12月に郡中地区の自主防災組織に防災倉庫やヘルメットを寄贈しましたが、今回は第2弾として、消火器108本、かけや57本などを寄贈しました。



▲寄贈したかけやを手にする
遠富康文郡中地区社協会長

5月25日
(日)

新川区自主防災組織が

地域をあげての防災訓練に取り組む



新川区自主防災会(新 淳朗防災委員)では、『午前8時15分、非常に大きな地震が起き、固定していない家具が転倒、家屋や塀までも倒れ火災も発生している』という想定のもと、住民153人が参加して防災訓練を行いました。



午前8時半、各地区からウェルピア伊予へ避難を開始。全員が避難完了後、伊予消防署職員の指導により消火器などを使っての消火訓練を始め、21世紀前半に予想されている南海地震などの自然災害に対して地域住民の意識をひとつにすることができました。



しあわせのまちづくり計画

5月～7月

市内6地区で懇談会を開催

生活していくうえで感じている困りごとや不安なことなどの課題を出し合い、地域の住民の皆さんがその課題を共有し、自分たちで解決していくためにはどのようなことができるのかを考えようと、大平・中村・郡中・上野・中山・双海の各地区社会福祉協議会の方々を中心に、各地で懇談会が開催されています。

この懇談会の結果は、本年度中に策定を計画している『しあわせのまちづくり計画（地域福祉計画・地域福祉活動計画）』に反映させ、これをもとに、住民の皆さんを中心とした、これからのまちづくり活動に取り組んでいくこととなります。



双海



郡中



中山



大平



中村



上野

家具転倒防止研修

5月25日(日)

『かぐてんぼう支援隊』が行く！ (家具転倒防止)

東南海地震に備え自主防災組織の設置もすすむ中、今年度伊予市社協では、高齢者などの要支援世帯に対し、家具などの転倒による死傷者の発生を予防することを目的として『かぐてんぼう支援隊』による事業を計画しています。

その第1弾として、建築士会とシルバー人材センターの方11名にご参加いただき、徳島市で家具転倒防止に熱心に取り組んでいるNPO法人阿波グローバルネットの建築士の方々に実践活動の指導を受けました。今後『かぐてんぼう支援隊』は、要支援世帯で家具等の固定を希望される方に調査を行い、

器具等は実費で取り付けを行っていく予定です。



すぐできる！地震への備え

家具転倒防止市民講座

受講生募集

家具転倒防止について自分でできる基礎的な講座を開催します。

ご自分の安全、ご家族の安全、まちの安全のためにぜひご参加ください。

- 日 時 8月2日(土) 午後1時30分～午後3時
- 場 所 伊予市市民会館 4階 大会議室
- 講 師 徳島市 阿波グローバルネット 代表 本田圭一氏
- 主 催 伊予市社会福祉協議会
- 共 催 伊予市

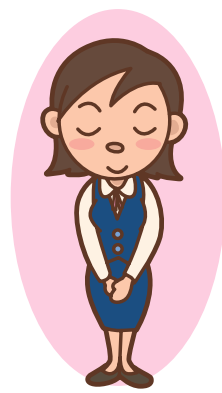
《実技研修のご案内》

講座終了後、約2時間の予定で実技研修を行います(場所は中央公民館1階大集会室)。ガラスフィルムの張り方、L字金具の使い方などを実際に学びます。ご希望の方はお問い合わせ下さい。

■お問合せ先

伊予市社会福祉協議会 ☎982-0393

まごころ銀行へ
ご寄付ありがとうございました



次の方から社会福祉協議会「まごころ銀行」へ善意の寄付をいただきました。

皆さまからいただいたこの善意は、地域福祉活動の支援等に活用させていただきます。

(4月・5月受付分)

《一般寄付》

○旧伊予市民生児童委員女性部様

《香典返し》

○島津好美様 (双海町上灘) 亡夫 守忠様

○藤岡 博様 (中山町坪井) 亡親族 稲本 フジコ様

○大松義一様 (中山町豊岡) 亡妻 百子様

○大塚静正様 (宮下) 亡母 コメコ様

○宮本和彦様 (双海町上灘) 亡娘 静香様

心配ごと相談受け付けます

一般相談 13:30~16:00

伊予事務所

- 毎月第2・4・5水曜日
- 伊予市社会福祉協議会相談室

7月	9日、23日、30日
8月	13日、27日
9月	10日、24日

中山事務所

- 毎月第2木曜日
- 中山保健センター談話室

7月	10日
8月	14日
9月	11日

双海事務所

- 毎月第2水曜日

7月	9日	下灘コミュニティセンター相談室
8月	13日	双海保健センター相談室
9月	10日	下灘コミュニティセンター相談室

弁護士相談

《予約制》

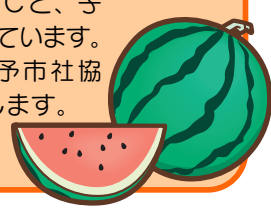
7月	2日、16日
8月	6日、20日
9月	3日、17日

- 毎月第1・3水曜日
- 13:30~16:00
- 伊予事務所のみ
- 予約制 ☎982-0393
- 相談料無料
- 初めての相談のみ
- 南法律事務所 所属弁護士1名

予告!

暑い夏! 愛媛FCと
もっと熱くならう!!

8月24日(日)、愛媛FCと、子どもたちとの交流を計画しています。詳細については、後日伊予市社協ホームページでお知らせします。



広告

『いよし社協だより』掲載有料広告を募集します
いよし社協では、新たな財源確保と地元企業等の活性化を図るため、公益法人や市内事業所などから広告を募集します。

- 掲載場所 表紙以外の最下段
- 印刷部数 14,000部 (奇数月1日発行予定)

■お問い合わせ 地域福祉係 ☎982-0393